



千葉県看護協会

助産師職能だより

令和3年度 秋号



令和3年度 助産師職能委員会

<活動目標>

1. 県民の安全かつ安心な妊娠・出産・育児をめざし、助産師が実践能力を高め、その専門性を発揮できるよう支援する。
2. 会員相互の情報交換を図り、県内助産師間の連携を強化する。

<令和3年度 職能集会・交流会開催予定>

1. 産科管理者交流会 令和3年11月24日(水) 14:00~15:30 予定
2. 中堅助産師交流会 令和4年2月21日(月) 13:30~15:00 予定
3. 定時総会における職能集会 令和4年6月中旬 PM

★産科管理者交流会のお知らせ

日 時：令和3年11月24日(水) 14:00~15:30 オンライン開催
 テーマ：「母子のための地域包括ケア病棟」の構築に向けて

母子のための地域包括ケア病棟の4つの機能（①産科混合病棟におけるユニットマネジメントの実施、②院内助産・助産師外来の体制整備、③子育て世代包括支援センター等との地域連携、④産後ケア事業の実施）を実践されている国立病院機構千葉医療センターの取り組みについてご紹介いただきます。その後、参加者同士の交流会を行います。皆様の施設での取り組みにつながることを期待しています。

*申し込みの方法とプログラムの詳細につきましては、各施設にご案内を送付いたします。

★助産師職能集会を開催しました！

日 時：令和3年6月23日(水) 14~16時 オンライン開催
 テーマ：妊娠・分娩に関連した骨盤底障害とケア
 講 師：三國 和美 先生（亀田総合病院 消化器外科、亀田京橋クリニック 産後骨盤トラブル外来担当、助産師）



今日お話しさせていただく内容

- 周産期の骨盤底筋ケアの基本的な知識
 - ・妊娠・分娩が骨盤底に与える影響
 - ・ガスケアアプローチについて
- 亀田総合病院 骨盤ケアチームの活動内容（鴨川、京橋）
- 産後骨盤トラブル外来の実際
- 最近の話題（臨床の中で私が気になっていること）

妊娠期から産後までの骨盤底筋ケアの必要性や、多職種で連携して実施している様子をお話いただきました。参加者からのご質問もいただき、充実した職能集会となりました。周産期のケア実践で活かしていただければと思います。

令和3年度 千葉県看護協会助産師職能委員

委員長 青木 康子（キッコーマン総合病院）
 副委員長 川城 由紀子（千葉県立保健医療大学）
 委員 富樫 嘉子（谷津保健病院）
 吉田 舞（千葉愛友会記念病院）

清水 清美（城西国際大学）
 森田 桂子（了徳寺大学）
 堀 瑞美（千葉市立海浜病院）（新）

